

房総 だより

(農)房総食料センター

千葉県山武郡横芝光町上原 368-1

<http://www.boso.or.jp/>

☆産地情報をお知らせします。

発行：2018年8月24日

野良仕事

観察力をいかして

夏の高校野球選手権大会、猛暑の中、若者たちの勇姿にさらに熱くなりました。出場校 56 校中、唯一の“農業高校”が準優勝。うきうきして野球に詳しい生産者に声をかけてしまいました。

学生時代は野球に熱中し、いまも子供たちの指導に参加している、旭市の高橋幸治さん。長ネギやミニトマトを栽培しています。「う～ん、農業高校だからって特別視するのは違うと思うけど。このバッターどうしたいのかな？ このピッチャーどうする、真っ直ぐかな？ カーブかな？という事を、言葉でなく動きで感じ取るのが野球。細かく観察して、その裏をかこうとするのが勝負。野菜や家畜も何も言ってくれないから、よく観察する。そこは野球と農業と共通するところ。」と高橋さん。ただ、“農業高校”の言葉にうかれていた私は、そんな共通点があるのかとびっくり！ 野球の指導をするときも、アドバイスがちゃんと理解されているのかを見て、伝え方を変えたりしているのだとか。

「農業って観察するのが主な仕事。普段、農業で鍛えた観察力をいかして野球も頑張ってもらいたい。」とも。高橋さんは、これからの新しい野菜の売り方を模索しているところで「この野菜、小ぶりで収穫して、そのまま使えたらどうかな？」など、アイデアを膨らませます。“農”に関わる若人の姿と声、思いがけず嬉しくなってしまう、そんな夏の終わりでした。

(B)

